

【記入例】

【様式1】

平成30年2月26日

観光庁参事官（MICE推進担当） 井上 学 殿

組織名 公益財団法人霞ヶ関コンベンションビューロー
代表者名 代表理事 ○○ ○○

平成30年度インターンシップ調査事業 申請書の提出について

平成30年2月19日付で公募のあった「平成30年度インターンシップ調査事業」の申請について下記の通り提出する。

1. 基本事項

組織名	公益財団法人霞ヶ関コンベンションビューロー
所在地	東京都千代田区霞が関1-2-3
担当者名	○○ ○○
電話番号	03-5253-1234
E-mail	kasumigaseki@kcvb.co.jp

2. 申請内容

別紙のとおり

【記入例】

【様式1】別紙

平成30年度インターンシップ調査事業 申請書

1. インターンシップの概要

(1) 受入先部署名（予定）及び所属職員数

部署名	(公財) 霞ヶ関コンベンションビューロー国際観光部MICE課	職員数	15 人
-----	--------------------------------	-----	------

(2) 指導担当者（予定）

氏名	〇〇 〇〇	役職	MICE課長	実務 経験	15 年	CMP 資格有無	無
----	-------	----	--------	----------	------	-------------	---

氏名	〇〇 〇〇	役職	グループリーダー	実務 経験	8 年	CMP 資格有無	有
----	-------	----	----------	----------	-----	-------------	---

氏名	〇〇 〇〇	役職	一般	実務 経験	5 年	CMP 資格有無	無
----	-------	----	----	----------	-----	-------------	---

(3) 受入期間（予定）

平成 30 年 8 月 1 日 ~ 8 月 31 日 (31 日間)

(4) 連携先大学（予定）及び受入人数（予定）

霞ヶ関大学	大学	国際	学部	観光	学科 (1 名)
-------	----	----	----	----	------------

	大学		学部		学科 (名)
--	----	--	----	--	----------

	大学		学部		学科 (名)
--	----	--	----	--	----------

2. インターンシップの内容

(1) インターンシップの受入目的

※公募要項の「事業目的」を踏まえ記載

(2) これまでのインターンシップにおける課題

※指導担当者の負担 等

(3) 従事させる予定の具体的な業務内容とそのねらい

※「(5) インターンシップ事業計画」の詳細とそのねらいを記載

(4) インターンシップ受入期間中に開催が予定されている国際会議またはMICE関連業務

- ・インセンティブ関連業務（平成30年8月7日）
- ・霞ヶ関エキスポ（平成30年8月15日～16日）
- ・国際MICE学会（平成30年8月21日～23日）

(5) インターンシップ事業計画

実施日	項目	実習内容	備考（場所等）
8/1 (水)	ガイダンス	組織概要、社会人マナー、施設見学	庁舎 虎ノ門ビックサイト
/ ()	↓		
8/6 (月)	国際会議準備	関係者打ち合わせ同席、会議進行案の提案	庁舎 都内各所
8/7 (火)	インセンティブ	インセンティブ団体空港お出迎え	羽田空港
/ ()	↓		※ 必要に応じて行の挿入などを行ってください ※ 可能な限り具体的に記載してください ※ 必ず発表させる場を設けてください
/ ()	↓		
8/15 (水)	展示会出展	展示会での来客対応	虎ノ門ビックサイト
/ ()	↓		
8/17 (金)	中間報告	インターンシップ中に気づいたこと等を大学及びコンベンションビューローに報告	
8/21 (火)	国際MICE学会	会議設営、会議運営	霞ヶ関国際会議場
/ ()	↓		
8/24 (金)	会議終了報告	経理業務（会議の収支報告事務）	庁舎
/ ()	↓		
/ ()	↓		
8/31 (金)	成果発表会	インターンシップ中に感じた課題、魅力等を発表	庁舎

【注意事項】

入力する際に文字サイズを変更しないこと。（欄は必要に応じて拡大・縮小可）
自由記述については要点を簡潔に記載すること。